

臨床的評価法

- ・試験開始時、終了時に写真撮影により症状グレード判定を行う。
- ・試験終了時に問診により試験品による痒み、刺激感、使い心地についての評価も実施する。

<各症状の重症度評価>

目じりのしわ：症状によりグレード0～7に分類する（.5表記も可）。

上記以外：症状毎にグレード0、1、2、3に分類する。グレード0と1の間の場合はグレード0+(0.5)、グレード1と2の間の場合はグレード1+(1.5)、グレード2と3の間の場合はグレード2+(2.5)、グレード3以上の場合はグレード3+(3.5)と表記する。

目じりのシワ

日本香粧品学会基準でグレード0～7（日本香粧品学会雑誌2006）

おでこのシワ・ほうれい線

グレード0：症状なし

グレード1：明瞭な浅いシワが認められる

グレード2：やや深いシワが認められる

グレード3：明瞭な深いシワが認められる

シミ

グレード0：症状なし

グレード1：軽微な色素沈着

グレード2：軽度な色素沈着

グレード3：明瞭な色素沈着及び軽度な紅斑



グレード1



グレード2



グレード3

(第26回日本美容皮膚科学会 2008)